



THE RECORD

2004. 01
No. 530

新年のご挨拶

日本レコード協会 会長

依田 巽

Special Feature

欧米におけるレコード産業団体プロフィール

● Frontline
第18回日本ゴールドディスク大賞授賞式日程決定

● 2003年 統計速報

RIA
Recording Industry Association of Japan

社団法人 日本レコード協会

新年のご挨拶

日本レコード協会 会長
依田 巽



新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年日本では、知的財産戦略本部により「知的財産推進計画」が策定され、国としてのコンテンツ産業振興に向けた諸施策が打出されました。一方、民間レベルでも、日本経済団体連合会に「エンターテインメント・コンテンツ産業部会」が設置されるなど、政官財界でエンターテインメントが日本の重要な産業として認識された意義深い年であったと言えます。

こうした環境下で昨年のレコード産業を振り返ると、オーディオと音楽ビデオを合わせた生産実績は、前半は厳しい状況で推移しましたが後半から徐々に回復基調に転じ、5年間続いた下降傾向もいよいよ底を打って、明るい兆しが見えてきました。特に音楽DVDビデオの急成長や携帯端末の“着うた”人気は特筆すべきものであり、今後もこうした新しいメディアの普及と相まって音楽の楽しみ方は一段と多様化が進むものと思われま。

その一方で、健全な音楽文化の維持・発展を阻害するような不正コピーや不正アップロードの利用者は後を絶たず、昨年はこうした音楽の違法利用への対策活動を本格化させた年でもありました。音楽関係諸団体等の協力と多くのアーティストの支援を得て、一昨年から開始した“Respect Our Music キャンペーン”を通じ、著作権知識や意識の普及・啓発に取り組むとともに、全国の大学に対し、学内での違法な音楽ファイル交換防止対策への協力を要請する

等、様々な活動を展開してまいりました。

また、レコード産業では新しい時代に即応していくため、世界に先駆け、EDI(電子データ交換)システムを利用した音楽関連情報データベースの構築に着手し、楽曲利用の際に権利処理を円滑に進めるための体制作りに取り組んでまいりました。今後は、昨年末時点で200万曲を超える音楽作品情報が蓄積されたこのデータベースの有効活用に向け、更に積極的に取り組んでまいります。

さて、韓国における第四次日本大衆文化開放により、今年1月から日本語CDの販売が解禁されるなど、近年アジア諸国では日本の音楽に対する人気や関心が大きな高まりを見せています。こうした国々との文化交流を促進する意味でも、音楽産業としての海外展開は待ったなしの状況にあります。そのためには「日本販売禁止レコード」の還流防止措置、いわゆる「レコード輸入権」の創設が音楽産業にとって必要不可欠です。知財立国に向け機運の盛り上がるこの好機に、私共としても引き続き最優先課題として取り組んでまいります。

また、音楽の違法利用への厳しい対応、若年層を中心とした著作権の教育・啓発活動、セキュアなメディアの拡大など様々な課題に対しましてもこれまで以上に積極的に取り組み、転換期にある音楽産業全体の活性化につなげていく所存であります。

皆様におかれましては、今年が幸多き年になりますよう祈念しますと共に、一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう衷心からお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

表紙の楽器

小鼓

日本の伝統芸能である能や狂言の囃子方を構成する打楽器。インドから西域を経て中国に渡った両面太鼓が唐楽とともに輸入され、雅楽の打楽器として使用された。その後、能楽などの発展に伴い、その伴奏楽器として定着した。極度の乾燥を必要とする大鼓とは違い、革を適度に湿らせて使用するため、柔らかく丸みのある音色が特徴。小鼓の革は百年もの経年に耐え、古いものほど良い音が出ると言われる。

Contents

Special Feature	
欧米におけるレコード産業団体プロフィール.....	2
Frontline	
第18回日本ゴールドディスク大賞授賞式日程決定.....	6
World News Clip	7
Topics & Information.....	8
統計速報.....	11
Monthly Production Report.....	12
今月の数字.....	13
Gold Album+...認定	14

欧米における レコード産業団体プロフィール



世界76カ国、1,500社以上のレコード会社を会員とするIFPI（国際レコード産業連盟）は、国や地域を代表する47のナショナルグループを有しており、日本では当協会がナショナルグループに指定されています。

これらのナショナルグループでは、法制、技術、統計調査、広報など、多岐の分野において情報交換や相互協力を行っています。CD-Rへの不正コピー、海賊版、インターネット上での違法アップロードによる影響が深刻化する近年では、こうした国や地域を越えたレコード産業間の連携強化がますます重要となっています。

今月の特集では、世界のレコード産業の中でも主要マーケットである、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランスの4カ国のレコード協会について、その概要と活動内容をご紹介します。

アメリカ

正式名称	Recording Industry Association of America (RIAA)
設立年	1952年
代表者名	Chairman & CEO: Mitch Bainwol
役員	President: Cary Sherman
住所	1330 Connecticut Ave N.W., Suite 300 Washington, D.C. 20036
電話番号	+1 (202) 775 0101
FAX番号	+1 (202) 775 7253
URL	http://www.riaa.com/
会員数	989社(流通レーベル、報告会社を含む)
決議機関	理事会(年2回)他
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・海賊対策 ・法制化に向けたロビー活動 ・訴訟 ・技術開発・研究 ・啓発キャンペーン・広報活動 ・統計・調査および公表 ・Parental Advisoryの運営 ・権利行使団体としての徴収・分配業務(家庭内デジタル録音使用料等) ・ゴールド、プラチナ、ダイヤモンド等の作品認定



■ Parental Advisory Explicit Lyrics

“Parental Advisory Explicit Lyrics”とは、歌詞中に、暴力、性、薬物等に関する露骨な表現が含まれていることを明示するために商品に添付されるラベルで、青少年の子供を持つ保護者にとって、商品を購入する際の目安となるものです。アーティストの言論の自由を尊重しながら、一方で青少年に対する影響を考慮するものとして、1985年、RIAAとNational Parental Teacher Association(アメリカのPTA団体)、Parents Music Resource Center(有害な歌詞の影響から未成年者を守るために設立された団体)との間で合意されました。RIAAが作成したガイドラインを基に、レコード会社とレコード販売店等が協力し、自主的かつ積極的な運用が行われています。

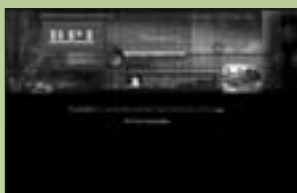
■ MUSICキャンペーン

RIAAとアメリカの音楽関係19団体では、インターネット上の違法ダウンロード対策の一環として、2002年9月からMUSIC(Music United for Strong Internet Copyright)キャンペーンを実施しています。ウェブサイト(<http://www.musicunited.org>)では、キャンペーンに賛同するアーティストのメッセージ、著作権法についての解説、合法オンライン音楽サービスの紹介等が掲載されています。

● 認定基準一覧

	ゴールド	プラチナ	マルチ・プラチナ	ダイヤモンド
CD (アルバム・シングル・マルチボックス)	500,000枚以上	1,000,000枚以上	2,000,000枚以上 (以降、1,000,000枚毎に再認定)	10,000,000枚以上
音楽ビデオ (シングル)	25,000枚・巻以上	50,000枚・巻以上	100,000枚・巻以上 (以降、50,000枚・巻毎に再認定)	—
音楽ビデオ (長編・マルチボックス)	50,000枚・巻以上	100,000枚・巻以上	200,000枚・巻以上 (以降、100,000枚・巻毎に再認定)	—

イギリス



正式名称	The British Phonographic Industry Ltd (BPI)
設立年	1973年
代表者名	Executive Chairman: Peter Jamieson
役員	Director General: Andrew Yeates Vice President, Legal & Business Affairs: Alasdair George
住所	Riverside Building, County Hall Westminster Bridge Road, London SE1 7JA
電話番号	+44 (0)20 7803 1300
FAX番号	+44 (0)20 7803 1310
URL	http://www.bpi.co.uk/
会員数	320社
決議機関	総会(年1回)、評議会(隔月)、権利委員会、財務委員会、広報委員会、クラシック音楽委員会、国際委員会、
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・海賊対策活動 ・法制化活動(ロビー活動、著作権ディレクティブ等) ・ライセンス交渉 ・マスメディア、政治家、一般向け広報活動 ・統計・調査および公表 ・チャート集計および公表 ・イベント開催 ・学校等における教育活動 ・チャリティー活動(アートスクール、音楽セラピー等) ・シルバー、ゴールド、プラチナの作品認定

● 認定基準一覧

	シルバー	ゴールド	プラチナ
アルバム	60,000枚以上	100,000枚以上	300,000枚以上
シングル	200,000枚以上	400,000枚以上	600,000枚以上

ドイツ



正式名称	Deutsche Landesgruppe der IFPI e.V.
設立年	1958年
代表者名	President: Gerd Gebhardt
役員	Managing Director: Peter Zombik Syndic: Thorsten Braun Communications Director: Hartmut Spiesecke Director Commercial Affairs: Johann-Friedrich Brockdorff Legal Counsel: Ekkehard Kuhn
住所	Oranienburger Strasse 67/68, Berlin, Germany D-10117
電話番号	+49 (0) 30 590 0380
FAX番号	+49 (0) 30 590 03838
URL	http://www.ifpi.de/
会員数	359社
決議機関	理事会
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・海賊対策活動 ・議会、政府、行政機関等に対する、レコード産業関連の課題解決への提言 ・著作権法に関する審議への参加 ・録音メディアのVAT(付加価値税)引き下げに向けたロビー活動 ・統計および公表 ・ドイツ音楽の海外輸出に関する活動 ・新人アーティストの奨励 ・ECHO賞(クラシック・アーティスト)の開催 ・週刊チャート集計及び公表 ・ゴールド・プラチナの作品認定

● 認定基準一覧

	ゴールド	プラチナ
アルバム	150,000枚以上	300,000枚以上
シングル	250,000枚以上	500,000枚以上

フランス



正式名称	Syndicat National de l'Édition Phonographique (SNEP)
設立年	1922年
代表者名	Chairman: Gilles Bressand
役員	Managing Director: Hervé Rony Director of Communication Department: Patricia Sarrant Director of Statistics and Economic Department: Antonie Cartier Director of Legal Department: Frédéric Goldsmith
住所	27 rue du docteur Lancereaux - 75008 PARIS - FRANCE
電話番号	33 (0) 1-44-13-66-66
FAX番号	33 (0) 1-44-13-66-54
URL	http://www.disqueenfrance.com/
会員数	37社
決議機関	理事会 (月1回、5大メジャーとインディーズ5社が参加) 5委員会 (法制、SDRM (複製権管理団体)、経済問題、メディア、コミュニケーション)
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・海賊対策活動 ・私的録音及びeコマースに関するディレクティブの推進 ・執行ディレクティブの法案作成 ・著作権保護期間延長に向けた活動 ・統計・調査および公表 ・音楽CDのVAT (付加価値税) 引き下げに向けた活動 ・データベース (Mediadisque) の運営管理 ・Constantin賞の運営 ・チャート集計・公表 ・シルバー・ゴールド・プラチナ・ダイヤモンドの作品認定

● 認定基準一覧

	シルバー	ゴールド	プラチナ	ダイヤモンド
アルバム	50,000枚以上	100,000枚以上	300,000枚以上	1,000,000枚以上
シングル	125,000枚以上	250,000枚以上	500,000枚以上	1,000,000枚以上
音楽ビデオ	—	10,000枚以上	20,000枚以上	100,000枚以上

IFPIナショナルグループ



2004年3月10日、第18回日本ゴールドディスク大賞授賞式日程決定

～販売店マーケティング、月次ゴールドアルバム等認定制度との連繋でさらなる拡がりへ～

当協会では、3月10日(水)、NHKホールで開催される「第18回日本ゴールドディスク大賞授賞式」に向け、様々な事前施策展開を行っています。

その一つに、本誌でも毎月紹介している「ゴールドアルバム等認定制度」の活用が挙げられます。

昨年7月度から邦楽・洋楽、シングル・アルバム・ビデオのすべての認定基準枚数が統一され、より明確で分かりやすいものになりました。この改定を契機に、販売店各位のご協力の下、店頭における「ゴールドアルバム等認定作品」の紹介、新聞紙面における作品一覧掲載といった、新しい方法による告知を開始しました。

このような展開は、3月10日の「第18回日本ゴールドディスク大賞授賞式」をより多くの方に知って頂くためだけではなく、月次認定作品を店頭で紹介することによって、販売店の販売促進につなげていくことを目的とするものです。

■認定基準統一により、わかりやすく親しみやすい「ゴールドアルバム等認定制度」へ

改定前の「ゴールドアルバム等認定基準」は、邦楽と洋楽、シングルとアルバムによって認定基準枚数が異なっていました。これを昨年7月度から、右記一覧表に統一したことで、非常に分かりやすいものになりました。

邦楽・洋楽	略号	最低正味出荷枚数 アルバム/シングル
ゴールド	G	累計100,000以上
プラチナ	P	250,000
ダブル・プラチナ	PP	500,000
トリプル・プラチナ	PPP	750,000
ミリオン	M	1,000,000
2ミリオン	2M	2,000,000
3ミリオン	3M	3,000,000
4ミリオン	4M	4,000,000
5ミリオン	5M	5,000,000

■授賞式の認知度アップと販売店での作品訴求の連動

その年に発売された全作品の正味売上枚(巻)数/金額に基づいて、アーティストや作品を顕彰する「日本ゴールドディスク大賞」は、今年で第18回を迎えます。そして、この年に一回の「日本ゴールドディスク大賞」を、「月次ゴールドアルバム等認定制度」とわかりやすい形で関連付けすることによって、販売店を訪れるユーザーへの認知浸透を図ります。



■販売店でのプロモーションにゴールドディスクを活用

昨年秋から販売店店頭で設けられた「日本ゴールドディスク大賞コーナー」では、ゴールド、プラチナ、ダブル・プラチナ、トリプル・プラチナ、ミリオン等の各認定を受けた作品を分かりやすく紹介しています。実際の商品を店頭で紹介することによって、「ゴールドアルバム等認定制度」を多くの音楽ファンに知ってもらうといった効果の他、ディスプレイされている商品の販売促進やカタログの購入につながるということが期待できます。

東京・銀座の山野楽器本店では、この企画へのご賛同を頂き、1階壁面にゴールドディスク作品紹介コーナーが設置されました。ゴールド、プラチナ、ミリオンなど各カテゴリーの作品が一目で分かるようにパネル上にディスプレイし、来店されるユーザーにアピールしています。また、同店では、3月10日の「日本ゴールドディスク大賞授賞式」に向けた更なる展開も検討されています。

当協会では、今後も、販売店のご協力・参加を得て、より多くの作品やアーティストの紹介を通じたレコード購入層の拡大を図ってまいります。



山野楽器本店のゴールドディスク作品紹介コーナー

オランダ最高裁のKazaa判決を受け、 IFPIが声明を発表

昨年12月19日にオランダ最高裁で下された、「個人によるファイル交換ソフトの利用方法について、ソフト開発者が責任を負わない」とした、Kazaa判決について、IFPI(国際レコード産業連盟)は次の声明を発表しました。

オランダ最高裁において、「ファイル交換ソフト開発者は、個人ユーザーの利用方法について責任を負わない」との判決が下されましたが、これは欠点を含んだものと言わざるを得ません。Kazaaのようなファイル交換ソフトサービスを利用する大半のユーザーは、たとえどの国にいようと、違法行為を行っているということに変わりはないのです。

今回の判決を受けて、世界のレコード産業はKazaaに対し、同サービス上で入手可能なままとなっている著作権のある楽曲の違法コピーについて、下記3点に関する要望書を提出しました。

1. Kazaaサービスのデフォルト設定を変更し、著作権のある楽曲ファイルの交換を停止させる
2. ユーザーがどの国にいようと、許諾なく著作権のある楽曲をアップロードする行為は違法であることを、ユーザーに明確に通知する

3. 著作権のある楽曲の違法な交換、送信、複製を防止するため、Kazaaのサービスにフィルター(制限)措置を講じる

また、IFPI相談役兼常任理事のAllen Dixon氏は、「今回オランダ最高裁で下された判決は、Kazaaから提出された証言にのみ基づいており、欠点を含むものである。これは、Kazaaのようなシステムを利用して著作権のある楽曲を交換するユーザー、つまりほぼすべてのユーザーが法律を破っているという最も重要かつ唯一の事実において、全く意味を持たないものだと考える。すべての事実が明らかにされれば、異なった判決が下されたものと確信している」とコメントしています。

(IFPIプレスリリース 03.12.19)

ロシアの海賊版CDに対し、新たな対抗策を開始

世界のレコード産業は、ロシア国内で違法に複製され、世界に輸出される海賊版CDの取り締まり強化に向け、新たな対抗手段を開始しました。

世界1,500社以上のレコード会社を代表するIFPIは、ロシアのあるCD工場に対し、7つの損害賠償請求訴訟を提起しました。これは総額で約136.6万USドルに相当するもので、今後、ロシア国内で違法にCDを複製している他の工場に対しても、同様の民事手続きを行っていく予定です。

今回損害賠償請求を受けたRussobit-Soft社(モスクワ)では、今年8月にも、映像作品及び音楽作品に関する光ディスク工場ライセンス規則に従って、同工場のライセンスが一時中止されていたにも関わらず、ソフトウェアを含むディスクの製造を行っていました。

原告であるレコード会社7社は、合計約4千万ルーブルもしくは約136.6万USドルの賠償金、今回違法に複製されていると申し立てが行われたタイトルの今後一切の製造禁止、複製に用いられた機械・装置の没収を要求しています。

IFPIでは、今年1月以降も違法CD複製工場に対して同様の民事訴訟を起こしていく他、今後同様のケースが発生した場合に、速やかに法的措置が講じられるよう、ロシア国会に著作権法改正を強く求めていく予定です。

(IFPIプレスリリース 03.12.18)

Topics & Information

音楽関係6団体による啓発キャンペーンスタート

昨年12月、当協会を含めた音楽関係6団体は、(社)私的録音補償金管理協会(sarah)の助成金による著作権ルール啓発キャンペーンを実施しました。これは、当協会の「Respect Our Music」キャンペーンとも連動したものです。若い世代への積極的な働きかけとして、新聞・雑誌広告、インターネットのバナー広告や専用ページの設置など、訴求力があり話題性の高いPR活動を実施しました。



雑誌広告



新聞広告

日本MMO(ファイルログ)訴訟における終局判決

12月17日、東京地方裁判所は、インターネット上で音楽ファイル交換サービス「ファイルログ」を提供していた有限会社日本エム・エム・オー(以下、MMO社)と同社代表松田道人氏に対し、総額約3,689万円の損害賠償金支払いを命ずる判決を下しました。

本訴訟は、(社)日本音楽著作権協会(JASRAC)と当協会会員等19社が2002年1月および2月に「ファイルログ」サービスの停止を求める仮処分申立、著作権侵害の差止め並びに損害賠償を求めたものです。

今回の判決は、損害賠償とあわせて、MMO社に対し、会員社19社が権利を有する音楽CD等から作成されたファイル情報の「ファイルログ」利用者への提供を禁止することを命じました(同社は既に同年4月16日以降サービスを停止しています)。

これを受けて当協会では、JASRACと共に同日、東京千代田区のキャピトル東急ホテル「京都の間」において緊急の記者会見を開催しました。

当協会では、音楽文化の衰退をもたらす、このような

ウェブにおける音楽の違法利用に対し、今後とも断固たる姿勢で対処していきます。



判決後の記者会見の様子

ファイル交換ソフト「Winny」使用で初の逮捕者

11月27日、京都府警察本部ハイテク犯罪対策室と五条警察署は、著作物データの入手が容易なファイル交換ソフト「Winny」を使用し、著作者に無断でゲームソフトなどを不特定のユーザーに送信できる状態とした、松山市の無職男性(19歳)および群馬県高崎市の自営業男性(41歳)を著作権法違反(公衆送信権の侵害)の疑いで自宅搜索・逮捕しました。

同ソフトウェアの逮捕者が出たのは初めてで、ファイル共有ソフトによる逮捕者は、2001年11月に「WinMX」ユーザーが京都府警に逮捕されて以来となります。

「Winny」はネットで無料配布され、数十万人が利用しているといわれています。プログラムは特定のサーバを経由せず、データが暗号化される仕組みになっているため、これまで検挙は困難とされてきました。

東京都北区東十条小学校の研究授業に講師派遣



東十条小学校での著作権授業の様子

12月4日、東京都北区立東十条小学校で、当協会の前田広報部長が講師となり、第5学年「情報と社会」の時間に音楽著作権に関する授業を行いました。

本授業は、小学生の情報モラル向上を図り、著作権などのルールやマナーの必要性を理解してもらうことを目的とし、社会科教育の一環として実施されました。

授業は、「CDができるまで」のビデオ観賞学習に始まり、前田部長からの音楽業界が直面している著作権問題についての話へと続きました。その後、「正しく音楽を聴くためのルールづくり」をテーマに、ディスカッションを行い、情報社会で守るべきマナーやルールについて考えてもらいました。最後に著作権への理解をより一層深める目的で、当協会発行のパンフレットを配付しました。

今後は、小学校に加えて中学、高等学校でも著作権の学習を指導していく予定です。

JASRACシンポジウム2003開催

11月28日、東京千代田区のイノホールにてJASRACシンポジウム2003「知的財産立国の実現に向けて」(主催：(社)日本音楽著作権協会 後援：文化庁)が開催され、日本のコンテンツ産業について、流通促進や市場拡大への課題などをテーマとした講演やパネルディスカッションなどが行われました。

ディスカッションには、当協会依田巽会長をはじめ、JASRAC吉田茂理事長、(社)日本映像ソフト協会角川歴彦会長、内閣官房知的財産戦略推進事務局荒井寿光事務局長がパネリストとして参加しました。



「コンテンツビジネスをめぐる課題と将来展望」をテーマに実施されたパネルディスカッション

文化芸術推進フォーラム、文部科学大臣を囲んで懇談会実施

12月3日、文化芸術関係12団体で構成する「文化芸術推進フォーラム」は、河村建夫文部科学大臣を招き、文化芸術振興のための懇談会を開催しました。

12団体が今年6月にまとめた文化芸術振興の15のテーマをもとに、同フォーラムの野村萬議長が文化予算の拡大、日本映画監督協会の山田洋次会長は映画振興、当協会の依田会長が音楽振興について具体的な説明を行い、理解を求めました。

これに対し、河村大臣は、それぞれの課題についての考え方を述べ、引き続き各界の代表との懇談を深めました。

なお、同フォーラムを構成するのは、(社)日本芸能実演家団体協議会、(社)日本音楽著作権協会、(社)日本レコード協会、(社)音楽出版社協会、芸術家会議、(社)日本オーケストラ連盟、(財)音楽文化創造、(協)日本映画監督協会、日本映画メインスタッフ連絡会、全日本舞台・テレビ技術関連団体連絡協議会、芸術文化振興連絡会<PAN>、(協)日本シナリオ作家協会、の12団体です。

「コンテンツ産業振興議員連盟」設立

12月4日、東京千代田区の自由民主党本部において、コンテンツ産業振興議員連盟の設立総会が開催されました。

本連盟は「日本の音楽、アニメ、ゲームをはじめとしたコンテンツ産業が、経済、文化を牽引する重要な柱となるために支援する」ことを目的とし、国会議員46(衆院37、参院9)名の参加を得ました。

総会では、発起人代表の甘利明先生のご挨拶の後、会長・役員選出が行われました。以下に主な役員をご紹介します。(敬称略)

会長	甘利 明
副会長	根本 匠、小坂憲次
幹事長	岸田文雄
事務局長	林 芳正

新会長、新役員の就任ご挨拶、質疑応答に引き続き、当協会の依田会長と(社)日本映像ソフト協会の角川歴彦会長を講師として、コンテンツ産業振興議員連盟設立記念講演が行われました。

シンガポールへ官民合同「海賊版」調査団を派遣

当協会は、経済産業省、日本貿易振興機構(JETRO)、(社)日本音楽著作権協会(JASRAC)、(社)日本映像ソフト協会等とともに、アニメや音楽、ゲームソフトなどの著作物を不正にコピーした「海賊版」の実態調査を行うため、昨年12月にシンガポールを訪問しました。シンガポールへの調査団の派遣は、今回が初めてです。

日本からの企業駐在員などが多いシンガポールは、日本のTVドラマや、音楽などの「海賊版」が数多く出回っています。露店などだけでなく、大手百貨店や書店でも

取り扱われており、その多くはアジアで不正にコピーされたものとみられています。調査団は、流通ルートを調査するとともに、シンガポール政府に対して税関で「海賊版」を排除するよう対策強化を求めました。

全国初、沖縄のカラオケ教室講師を刑事告訴

沖縄県警と那覇警察署生活安全課は、那覇市のカラオケ教室講師男性（53歳）を不法録音物および出版物の頒布、販売の著作権侵害の容疑で9月17日に自宅とカラオケ教室（那覇市）を家宅捜索、11月25日に書類送検しました。

これは、(社)日本音楽著作権協会（JASRAC）からの要請を受けて実施したもので、カラオケ教室の講師を著作権侵害（頒布および頒布目的所持）で刑事告訴したのは、全国で初めてのケースです。

JASRACおよび当協会では、「不法録音物対策委員会」の主要構成団体として、今後も引き続き、カラオケ教室などにおける違法行為を撲滅するために訪問調査活動を通じた指導や警告、広報活動を継続していきます。



カラオケ教室家宅捜索の様子

文部科学省庁舎が移転

文部科学省、文化庁、科学技術政策研究所、国立教育政策研究所（教育課程研究センターおよび生徒指導研究センター）は、2004年1月～2007年12月（予定）の期間において、千代田区霞ヶ関から千代田区丸の内への庁舎移転を行います。

なお、国立教育政策研究所の本部等の移転はなく、住所は従来通りです。

■ 移転先住所：東京都千代田区丸の内2-5-1

jmd社ウェブサイト リニューアルのお知らせ

株式会社ジャパン ミュージック データ(以下jmd社)は、12月12日、ウェブサイト(URL <http://www-jp.jmd.ne.jp/>)をリニューアルしました。

このウェブサイトでは、雑誌出版社、レコード店、放送事業者等で幅広く活用されている「れこーどばん eCATS[®]」に関する情報、全国レコード店の店頭試聴機端末で利用されているデジタル試聴システムに関する情報等を幅広く掲載しています。



jmd社ウェブサイトトップページ

当協会「英語版」ウェブサイト リニューアルのお知らせ

11月29日、当協会の英語版ウェブサイトをリニューアルしました。先行リニューアルした日本語サイトとデザインの統一を図り、使いやすさに配慮しました。是非ご活用ください。



当協会英語版ウェブサイトトップページ

● 2003年12月会議メモ

- | | |
|-------|------------|
| 12・3 | マーケティング委員会 |
| 12・9 | 法制委員会 |
| 12・10 | レコード倫理審査会 |
| 12・11 | 広報委員会 |
| 12・12 | 情報・技術委員会 |
| 12・19 | 執行委員会 |
| 12・26 | 理事会 |

2003年レコード生産の概況(推定)

2003年(1~12月)のレコード生産の推定値がまとまりました。この数値は、当協会加盟24社(受託を含む)のオーディオレコード、ビデオの総生産数量・金額です。

2003年の音楽ソフト(オーディオレコード、音楽ビデオ)の総生産の合計は、数量が前年比99%の約3億5,405万枚・巻、金額が前年比95%の約4,560億円と見込まれます。

なお、2003年12月度および2003年度(1-12月)の生産数量・金額の実績値は、2004年1月下旬発表予定です。

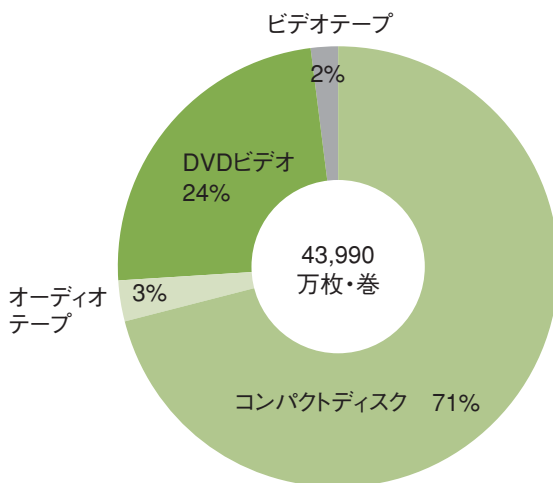
●2003年1~12月レコード総生産高(推定)

(単位 数量:万枚・巻/金額:億円)

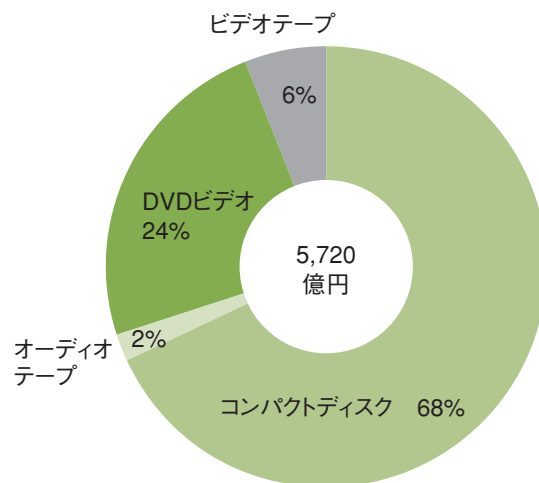
種類	数量	構成比(%)	前年比(%)	金額	構成比(%)	前年比(%)
オーディオレコード	8cmCD	1,920	4	30	1	78
	12cmCDシングル	6,700	15	500	9	88
	12cmCDアルバム	22,600	51	3,353	59	90
	CD計	31,220	71	3,883	68	90
	アナログディスク	50	0	6	0	77
	カセットテープ	1,100	3	100	2	95
	その他	80	0	83	11	171
オーディオレコード 合計	32,450	74	95	4,000	70	90
音楽ビデオ	DVD	2,700	6	497	9	174
	LD・その他	95	0	16	0	61
	テープ	160	0	47	1	72
	合計	2,955	7	560	10	149
オーディオ/音楽ビデオ 合計	35,405	80	99	4,560	80	95
ビデオ(含音楽ビデオ)	DVD	10,500	24	1,360	24	151
	LD・その他	120	0	20	0	64
	テープ	920	2	340	6	80
	合計	11,540	26	1,720	30	127
オーディオ/ビデオ 合計	43,990	100	107	5,720	100	99

備考 1. 協会加盟社以外から加盟会社への委託製造分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

●2003年1~12月レコード生産数量比率(推定)



●2003年1~12月レコード生産金額比率(推定)



Monthly Production Report

2003年11月度レコード生産実績

11月度のオーディオ生産は、CDシングルが数量で前年同月比105%の752万枚、金額で前年同月比99%の48億円、CDアルバムは数量で前年同月比90%の2,387万枚、金額で前年同月比90%の339億円となりました。この結果オーディオレコード全体は、数量で前年同月比93%の3,240万枚、金額では前年同月比90%の398億円となりました。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	11月実績						2003年(1月~11月)累計							
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比		
シングル	8cmCD	邦	1,546	5	227%	213	1	80%	16,483	6	228%	2,816	1	80%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	612	0	370%	48	0	91%
		計	1,546	5	190%	213	1	68%	17,095	6	231%	2,864	1	80%
	12cmCD	邦	5,854	18	95%	4,509	11	101%	62,333	21	91%	47,493	13	91%
		洋	120	0	82%	102	0	97%	1,014	0	73%	850	0	82%
		計	5,973	18	95%	4,611	12	101%	63,347	21	91%	48,343	13	91%
小計	邦	7,400	23	108%	4,722	12	100%	78,816	27	104%	50,308	14	91%	
	洋	120	0	43%	102	0	68%	1,626	1	105%	898	0	82%	
	計	7,520	23	105%	4,824	12	99%	80,442	27	104%	51,206	14	90%	
12cmCD アルバム	邦	14,377	44	79%	21,473	54	81%	134,812	45	89%	198,692	55	84%	
	洋	9,495	29	115%	12,440	31	109%	69,712	23	98%	98,095	27	97%	
	計	23,872	74	90%	33,913	85	90%	204,524	69	92%	296,787	83	88%	
CD 合計	邦	21,776	67	87%	26,195	66	84%	213,628	72	94%	249,000	69	86%	
	洋	9,615	30	113%	12,542	32	108%	71,339	24	98%	98,993	28	97%	
	計	31,392	97	94%	38,737	97	91%	284,966	96	95%	347,993	97	88%	
アナログ ディスク	邦	21	0	49%	20	0	43%	400	0	73%	437	0	71%	
	洋	10	0	170%	16	0	162%	82	0	67%	96	0	71%	
	計	30	0	63%	36	0	65%	482	0	72%	534	0	71%	
カセット テープ	邦	928	3	78%	928	2	88%	10,782	4	92%	9,039	3	95%	
	洋	5	0	369%	6	0	432%	28	0	57%	23	0	52%	
	計	933	3	79%	934	2	89%	10,810	4	92%	9,062	3	95%	
その他	邦	28	0	210%	31	0	67%	423	0	57%	516	0	243%	
	洋	20	0	34%	39	0	41%	355	0	168%	581	0	148%	
	計	48	0	67%	70	0	49%	778	0	82%	1,098	0	181%	
合計	邦	22,753	70	87%	27,174	68	84%	225,233	76	93%	258,993	72	86%	
	洋	9,650	30	112%	12,603	32	108%	71,804	24	98%	99,694	28	97%	
	計	32,403	100	93%	39,777	100	90%	297,037	100	95%	358,687	100	89%	

● 音楽ビデオ

	11月実績						2003年(1月~11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	4,679	97	257%	5,931	95	133%	23,956	92	248%	41,036	89	167%
LD・その他	87	2	69%	143	2	65%	915	4	78%	1,628	4	67%
テープ	80	2	31%	196	3	31%	1,253	5	58%	3,549	8	63%
合計	4,846	100	220%	6,269	100	118%	26,123	100	201%	46,212	100	141%

● オーディオ/音楽ビデオ合計

	11月実績						2003年(1月~11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	32,403	87	93%	39,777	86	90%	297,037	92	95%	358,687	89	89%
音楽ビデオ	4,846	13	220%	6,269	14	118%	26,123	8	201%	46,212	11	141%
合計	37,249	100	101%	46,046	100	93%	323,161	100	99%	404,899	100	93%

● ビデオ(含音楽ビデオ)

	11月実績						2003年(1月~11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	12,636	95	192%	11,882	87	98%	94,426	91	197%	118,879	78	150%
LD・その他	73	1	43%	124	1	50%	1,188	1	70%	1,845	1	64%
テープ	526	4	50%	1,579	12	42%	8,614	8	80%	31,724	21	83%
合計	13,235	100	170%	13,584	100	84%	104,228	100	172%	152,448	100	127%

● オーディオ/ビデオ合計

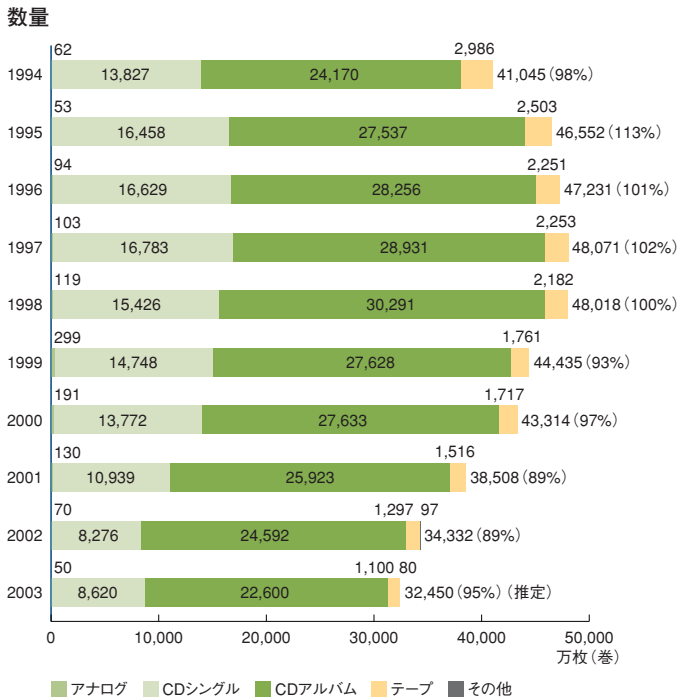
	11月実績						2003年(1月~11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	32,403	71	93%	39,777	75	90%	297,037	74	95%	358,687	70	89%
ビデオ	13,235	29	170%	13,584	25	84%	104,228	26	172%	152,448	30	127%
合計	45,638	100	107%	53,361	100	89%	401,265	100	107%	511,135	100	97%

備考 1. 上記実績は、会員会社「24社」の集計。当会員会社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
※オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

オーディオレコード、ビデオにおける生産の推移

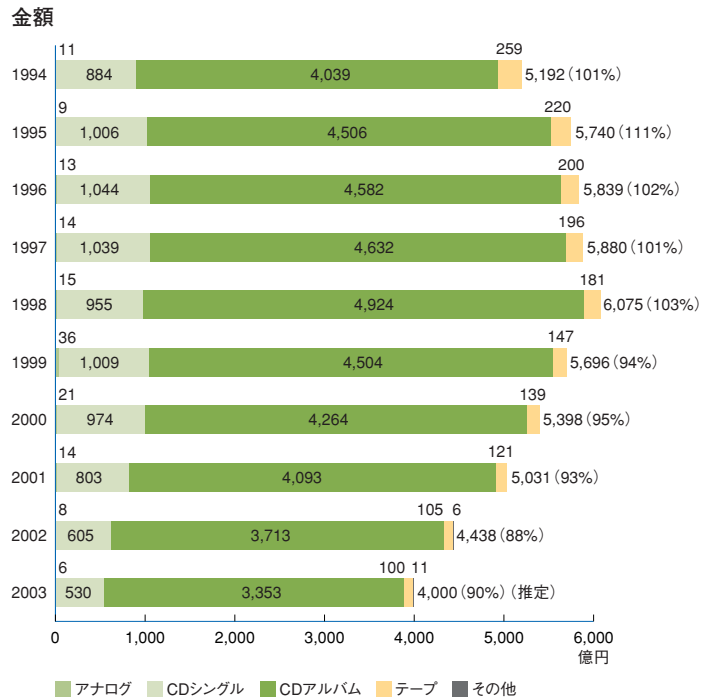
11ページの「生産2003年レコード生産の概況(推定)」に引き続き、オーディオレコード及びビデオの過去10年間の生産推移(数量・金額)をご紹介します。

●オーディオレコード 生産数量の推移

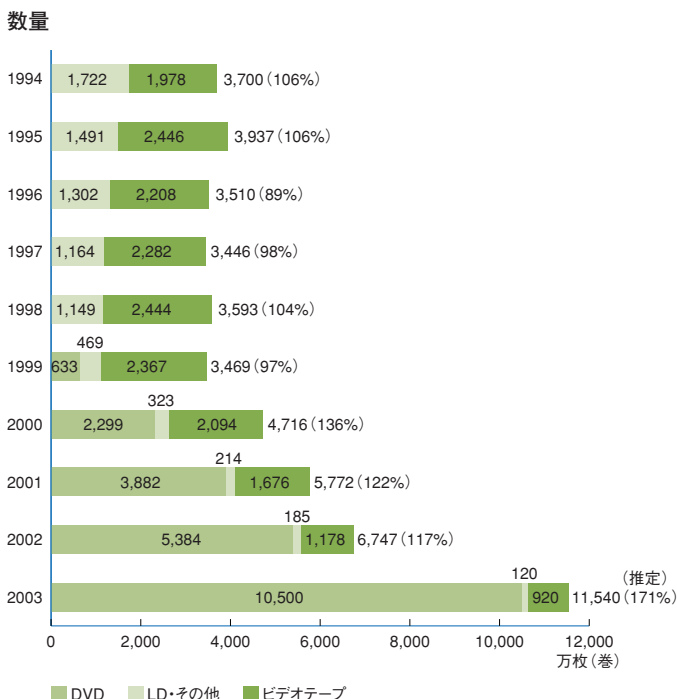


備考 1. 1998年以前の12cmCDシングルはCDアルバムに含まれている。
2. ()内は前年比。

●オーディオレコード 生産金額の推移

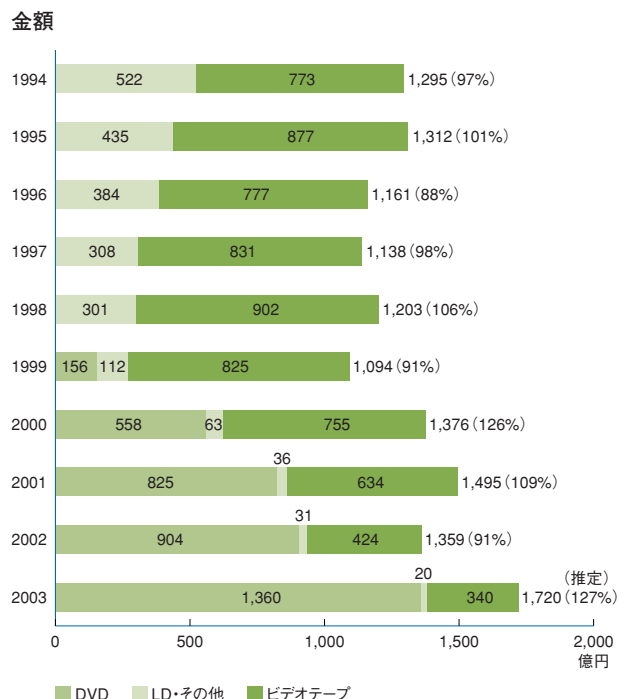


●ビデオ生産数量の推移



備考 1. 1996年～98年のDVDは、LD・その他に含まれている。
2. ()内は前年比。

●ビデオ生産金額の推移



Gold Album +... 認定

2003年11月度

11月度ゴールドアルバム等認定では、綾小路きみまろ「爆笑スーパーライブ 第1集! 中年に愛をこめて…」と中島美嘉「LØVE」がミリオン認定となりました。

邦楽

アルバム

● ミリオン

爆笑スーパーライブ第1集! 中年に愛をこめて…	綾小路きみまろ	2002.09.30	TE
LØVE	中島美嘉	2003.11.06	AI

● プラチナ

BEST ALBUM 2001-2003	KICK THE CAN CREW	2003.11.19	WJ
G album-24/7-	KinKi Kids	2003.10.22	JE
奇跡	女子十二楽坊	2003.11.06	PY
Geofu	Sowelu	2003.06.25	DF
THE HIT PARADE	TAK MATSUMOTO	2003.11.26	BM
GATES OF HEAVEN	Do As Infinity	2003.11.27	AVT
星空のライヴ〜The Best of Acoustic Ballade〜	MISIA	2003.10.22	AVT

● ゴールド

君鬃ファイブエム	ASIAN KUNG-FU GENERATION	2003.11.19	KS
4 REAL	Crystal Kay	2003.11.27	ES
BRIDGE	SPEED	2003.11.27	AVT
Wonderful	DOUBLE	2003.11.19	FL

シングル

● トリプル・プラチナ

箱根八里の半次郎	氷川きよし	2000.02.02	C
----------	-------	------------	---

● ダブル・プラチナ

大井追っかけ音次郎	氷川きよし	2001.02.21	C
掌/くるみ	Mr.Children	2003.11.19	TF

● プラチナ

Choo Choo TRAIN	EXILE	2003.11.06	AVT
YOUR NAME NEVER GONE	CHEMISTRY	2003.11.19	DF
雪の華	中島美嘉	2003.10.01	AI
No way to say	浜崎あゆみ	2003.11.06	AVT
愛が呼ぶほうへ	ポルノグラフィティ	2003.11.06	SE

● ゴールド

えりあし	aiko	2003.11.06	PC
手紙	175R	2003.11.12	TO
Long Road	w-inds.	2003.10.29	PC
また あした	Every Little Thing	2003.11.12	AVT
私とワルツを	鬼束ちひろ	2003.11.27	TO
落陽	オレンジレンジ	2003.11.27	SR
新大阪	ゴスペラーズ	2003.10.22	KS
りんごのうた	椎名林檎	2003.11.25	TO
夢物語	タッキー&翼	2003.11.12	AVT
桜	Do As Infinity	2003.11.06	AVT
HORIZON	HYDE	2003.11.06	KS
Go Girl〜恋のヴィクトリー〜	モーニング娘。	2003.11.06	EP
My last fight	LOVE PSYCHEDELICO	2003.11.05	V

ビデオ

● ゴールド

Dome F concert〜Fun Fan Forever〜	KinKi Kids	2003.12.03	JE
---------------------------------	------------	------------	----

洋楽

アルバム

● ダブル・プラチナ

レット・イット・ビー... ネイキッド	THE BEATLES	2003.11.14	TO
---------------------	-------------	------------	----

● プラチナ

Now & Forever-The Hits	TLC	2003.11.19	BMG
GREATEST HITS	RED HOT CHILI PEPPERS	2003.11.22	WJ

● ゴールド

BALLADS	ERIC CLAPTON	2003.11.12	WJ
スプリンター	OFFSPRING	2003.11.27	SI
イン・ザ・ゾーン	プリトニー・スピアーズ	2003.11.15	BMG
STATE OF MIND	HOLLY VALANCE	2003.11.06	WJ
NUMBER ONES	Michael Jackson	2003.11.19	SI

ビデオ

● ゴールド

LED ZEPPELIN	LED ZEPPELIN	2003.06.11	WJ
--------------	--------------	------------	----

*AI: ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ/AVT: エイベックス/BG: ビーグラムレコーズ/BM: パーミリオンレコード/BMG: BMGファンハウス/C: コロムビアミュージックエンタテインメント/CL: クライマックスエンタテインメント/CR: 日本クラウン/DF: デフスターレコーズ/EP: ゼティマ/ES: EPICレコードジャパン/FL: フォーライフミュージックエンタテインメント/GZ: ギザ/JA: ジェイ・ストーム/JE: ジャニーズ・エンタテインメント/K: キングレコード/KS: キューンレコード/PAR: プライエイドレコーズ/PC: ポニーキャニオン/PK: ピッコロタウン/PY: プラチア・エンタテインメント/SE: エスエムイーレコーズ/SI: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル/SN: SENHA & CO./SR: ソニー・ミュージックレコーズ/TE: テイチクエンタテインメント/TF: トイズファクトリー/TJC: 徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO: 東芝EMI/UM: ユニバーサルミュージック/V: ビクターエンタテインメント/WJ: ワーナーミュージック・ジャパン/XL: アンリミテッドグループ/YR: アール・アンド・シー・ジャパン



爆笑スーパーライブ第1集! 中年に愛をこめて.../
綾小路きみまろ



LØVE/中島美嘉



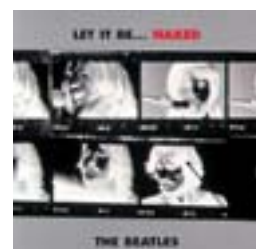
箱根八里の半次郎/
氷川きよし



大井追っかけ音次郎/
氷川きよし



掌/くるみ/
Mr.Children



レット・イット・ビー... ネイキッド/
THE BEATLES

*ダブル・プラチナ(50万枚)以上の認定を受けた作品のジャケット写真を紹介します。

協会からのお知らせ

8ページでお知らせした、音楽関係6団体によるキャンペーン広告です。
このカラー広告は昨年12月、コミック誌に掲載されました。

Respect Our Music

えっ、ボクが犯罪者？

そのとおり。音楽の不正コピーや不正アップロードは
れっきとした犯罪なのです。

マジっすか！

他人のために市販の音楽CDから無断でコピーする、音楽を無断でインターネット上に公開(アップロード)する、
これらは著作権法に違反する行為として、3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金の対象となります。
そして、こうした不正利用は、アーティストや作詞家、作曲家など、
音楽を創造する人たちに深いダメージを与えているのです。

(社)日本音楽著作権協会 (社)日本音楽出版協会(株)日本音楽出版センター
(社)日本レコード協会 (社)日本音楽事業者協会 (社)音楽出版協会 (社)音楽著作権協会
問い合わせ先: (社)日本レコード協会 広報課 TEL:03-5441-4433 URL: <http://www.riaj.or.jp/>
この広告は、(社)日本音楽著作権協会 (JASRAC) から提供を受け、著作権制度の普及啓発を目的とする公益目的の活動に実施しています。

Respect Our Music

THE RECORD No.530 2004年1月号

社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 依田 巽
編集人 田辺 攻
発行日 2004年1月10日
発行 社団法人 日本レコード協会
〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F
TEL. 03-3541-4411 (代) FAX. 03-3541-4460 (代)
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

編集後記

新年明けましておめでとうございます。本誌リニューアルから半年が経ちましたがいかがだったでしょうか。是非ご感想をお寄せ下さい。2004年が皆様にとって素敵な1年になりますように。

(R.O)